中國新聞

中國新聞社
広島市上幟町7番1号
郵便番号 730
電話(代表)(0822)11111(大代表)
新聞第1種 広島郵便局
© 中國新聞社 1972

被爆者援護 厚かった壁

具体策は聞けず

官房長官 型通りの〝八・六発言〟

被爆者に思いやりのある施策を—と期待されていた官房長官の八・六発言は、具体的な援護対策の考えなどは全くなく、型通りの発言に終った。これでは、原水禁大会に参加した被爆者たちの失望感は、ますます強まるばかりだ。

「八・六は過ぎて、もう無用だ。ヒロシマ原爆の惨禍を語るのは、もうこりごりだ。これ以上思い出すのも苦痛だ。」—原水禁大会に参加した被爆者の多くは、こう口をそろえて、ぼやいていた。